



学校だより

# 開 桜 5 月 号

令和 6 年 4 月 2 6 日

大田区立開桜小学校

校長 森 伸一

風薫る五月！！

副校長 棚瀬 和子

満開の桜が葉桜となり、新緑が鮮やかな季節となります。新年度がスタートして、早1か月が過ぎようとしています。645名の子ども達が新しい担任や友達との出会い、関係を築いている大切な時期です。今のこの時期が、担任にとっても、子どもたちにとっても重要な時期だと思います。学校は、子どもたちの声から始まります。朝は、「おはようございます。」という挨拶の声が聞こえてきます。廊下で子どもたちに会うと、立ち止まって挨拶をしてくれる子に多く出会い、さわやかな気分させてくれます。休み時間は、校庭でおもいっ切り元気よく楽しそうに遊んでいる姿が見られます。

先日は、一年生を迎える会が体育館で行われました。105名の1年生を2年生から6年生までが笑顔で迎えました。1年生は6年生と一緒に手を繋ぎながら入場しました。その姿は入学式の顔とはまた異なり、少し学校生活に慣れてきた顔でした。代表委員は、歓迎の劇を演じました。最後には、全校で校歌も歌いました。開桜小の子ども達が一丸となり、歌声が体育館に響きわたり、新年度のよいスタートができた一幕でした。これからの1年生の学校生活も楽しみです。

また、5月は、6年生がとうぶ移動教室に行ってきます。コロナ明けで今年から2泊3日となりました。日頃できないことを見て・聞いて・触れてきてほしいと思います。

3月末の「花まつり」では、開桜花まつり実行委員会主催により多くの地域の皆様のご協力によって盛大に行われました。750名近くの方が来場されたと聞いております。ありがとうございました。改めて、地域の皆様に見守られている学校の姿を感じたところでした。

私は今年度、開桜小の2年目を迎えます。更に、保護者・地域の皆様と一緒に開桜小の子ども達のために教職員一丸となり取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願ひします。

## 5月の生活目標

### ともだちのよさをみつけましょう

生活・保健部

5月の生活目標は「ともだちのよさをみつけましょう」です。5月に入ると、少しずつ学校生活にも慣れてきて視野も広がる時期になります。自分のことで一生懸命だった4月とは違い、友達の様子にも目を向けることが増えてきます。まずはクラスの友達と交流を深め、互いのよさや、違いを認め合うことで信頼関係を築いていくことができるように指導していきます。また、6年生は宿泊行事も控えています。まだ朝晩は冷え込む日もありますので、体温調節ができるように上着の着脱ができるようにして、体調を崩さないように気を付けましょう。

## スクールカウンセラーの紹介

生活・保健部

開桜小には2名のスクールカウンセラー（SC）が配属されています。基本的に火曜と木曜がSC来校日となっており、児童・保護者等からの様々な相談に応じています。相談をご希望される方は、まず学校にご連絡ください。

5月	7、14、21、28日（火）	9、16、23（木）
----	----------------	------------

6月からの予定は、学校だより・相談室だよりをご参照ください。

開桜小では、みんなが安全に気持ちよく学校生活を送るために2つのスタンダードを設定しています。こどもたちが約束を守り、生活できるよう、ご家庭でも再度2つのスタンダードについて確認していただければと思います。

「生活スタンダード」は、全員が守ることにより、開桜小の子としての自覚・誇りを持ち、気持ちよく、楽しく学校生活を送ることができると考えます。数ある約束の中でも特に6つのことに意識を向けて生活していこうと指導をしています。

- ① 思いやりの気持ちを持ち、友達を大切にすること。
- ② 気持ちの良いあいさつをする。
- ③ 時間を守る。
- ④ 安全に過ごす。
- ⑤ 交通のきまりを守る。
- ⑥ 身なりは、きちんと清潔にして小学生らしくする。

「学習スタンダード」は、集中して学習に取り組み、確かな学力の向上のために学習規律を全校で統一しています。「・名前を呼ばれたら返事をする。・友達に聞こえる声で話す。・筆箱（箱型）には、鉛筆5本、赤鉛筆、青鉛筆（2～6年生）、学習用消しゴムを入れる。・下敷きを使う（無地のもの）」など、集中して授業に取り組める環境を整えていきます。

5月は「早寝・早起き・朝ごはん」月間です。

ゴールデンウィークが終わると少し疲れた様子の子どもたちが見られます。この時期は集中力が切れて、やる気が出ない、体がだるいという状態になりやすいです。朝、さわやかに目覚めることは、体にも心にも大切です。

「就寝時間決まっている子」ほど、「すぐに眠りにつけ、すっきりとした目覚めが得られやすい」傾向があります。また日中によく体を動かすと適度な疲れから寝つきが良くなります。生活リズムを整えるために「早寝・早起き・朝ごはん」は重要です。

朝ごはんを食べると体温が上がって、体が目を覚まします。脳にエネルギーが送られ、頭が働きます。心の疲れや体の疲れをとるためにも規則正しい生活リズムは大切です。

5月の健康チャレンジ週間を活用し、こどもたちの生活習慣を見直してみてください。元気に学校生活を送れるよう、ご家庭のご協力をお願いいたします。

本校ではリーダー・イン・ミーの考えを取り入れた校内研究を目指します。リーダー・イン・ミーの目的は、【①学校改革 ②こどもたちの「リーダーシップ」を育む】であり、校内研究では、②子供たちの「リーダーシップ」を育むに着目して研究を進めます。

研究主題は、『自分自身がリーダーになる～分かる×できる＝楽しいを目指して～』です。では、リーダーシップとは何か。「できる」「分かる」とは、どういう状態をいうのか。一つ一つの言葉を定義し、曖昧なことや分からないことをなくしながら教職員全員で校内研究に取り組みます。

校内研究には二つの形が考えられ、一つは今までにない新しい指導法を発見すること。もう一つは、現実の子供たちのもちよる問題を、解決することになります。本校がねらうものは、後者であり、1年間を通して、教師も子供も「授業が楽しかった、分かるようになった」という姿がゴールになります。

目の前の子供たちと向き合い、3月のこどもたちの姿（ゴール）をイメージしながら、教師の授業力向上とともに、こどもたちの変容を教職員全員で目指します。